



# デュアルスクリーン ユーザーガイド

Copyright ©2020 LG Electronics Inc. All rights reserved.

MFL71702801 (1.0)

[www.lg.com](http://www.lg.com)

# ユーザーガイドについて

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。はじめてお使いになる前に、安全に正しく使用するためにユーザーガイドをよくお読みください。

- 本書は、LG V60 ThinQ 5G をデュアルスクリーン（以下「本機」）に接続して使用するお客様のために作られています。LG V60 ThinQ 5G（以下「携帯電話」）の使い方の詳細については、ソフトバンクのウェブサイト (<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/lg-v60-thinq-5g/>) からご確認ください。
- ソフトバンク指定のオプション品を使用してください。付属するアイテムは、本機専用に設計されており、他の機器と互換性がない場合があります。
- 記載内容は、本機ご購入時の設定で説明しています。
- 記載内容およびイラストは、ソフトウェアのバージョン、オペレーティングシステムのバージョンによって、お使いの機器とは異なる場合があります。予告なしに変更されることがあります。

## アイコン説明



**危険**：ユーザーおよび第三者が怪我をする可能性のある状態



**警告**：機器に破損や故障を引き起こす可能性のある状態



**メモ**：お知らせまたは追加情報

## 本機のご利用について

- 本機は専用のモバイルデバイスである LG V60 ThinQ 5G と接続して使用するものであり、本機単体では動作しません。また、LG V60 ThinQ 5G 以外のモバイルデバイスでの動作は保証いたしません。
- 以下に該当する場合、本機のカバーが完全に閉まらなかったり、接続／電源端子が接触不良を起こしたりして本機が正常動作しない場合がありますので、ご注意ください。
  - 本機または携帯電話の画面に保護フィルムまたは保護ガラスなどの付着物を貼った場合
  - 本機の携帯電話取り付け部や携帯電話の裏面に保護フィルムや厚手のステッカーなどを貼った場合
  - 本機と携帯電話の間に紙またはカードなどを挟んだ場合
- 本機の接続／電源端子に水分や異物がある状態で使用したり、充電したりしないでください。
  - 本機の誤動作、破損、損傷などで、感電、火傷、火災、過熱、爆発などの原因となります。
  - 水分または異物がある場合、使用を直ちに中断して水分または異物を完全に除去してください。
- 本機に携帯電話を取り付けた状態で携帯電話のワイヤレス充電や NFC 機能を使用する場合、当該機能が正常に動作しない場合があります。
- 本機を床に落としたり、押ししたり、曲げたりするなど強い衝撃を与えないでください。本機に強い衝撃を与えたり、過度に強く閉めたりすると破損する可能性があります。

## 電池について

- 本機は専用の電池を内蔵していません。
- 本機に携帯電話を取り付けると、本機は携帯電話の内蔵電池を使用します。

# 目次

- 4 安全上のご注意・本機の取り扱いについて

## 01

---

### 基本機能について

- 7 製品とアクセサリ  
8 各部の名称  
9 携帯電話を本機に取り付ける  
12 携帯電話を本機から取り外す  
14 充電する  
15 本機の使いかた  
17 画面をオンにする／オフにする  
21 ホーム画面について  
26 設定する

## 02

---

### 各機能について

- 30 デュアルスクリーンツール  
32 マルチページモード  
34 レフ板モード  
35 ミラーモード  
36 ワイドモード  
37 マルチアプリの利用

- 38 インスタントキャプチャ  
39 アプリ画面の移動  
40 LG ゲームパッド

## 03

---

### 付録

- 43 商標について  
43 DECLARATION OF CONFORMITY

# 安全上のご注意・本機の取り扱いについて

## 本機について

- 本機は防水仕様ではありません。水に濡らしたり、液体類に触れたりしないように注意してください。
- 本機が液体に触れていないことを確認してください。濡れている場合は使用しないでください。本機が濡れた場合、水濡れシールの色が変わり、保証期間中の無料修理サービスを受けられなくなります。
- できるだけ0℃から35℃の温度内で本機を使用してください。極度に低い温度や高い温度の環境で本機を使用または保管すると、損傷や誤動作の可能性、また爆発の危険があります。

## 安全上のご注意について

- 本機は防水仕様ではありません。水に濡らしたり、湿度の高い場所に置いたりしないでください。
- ソフトバンクが指定したオプション品のみ使用してください。指定以外のものを使用したことによる損傷や故障について、ソフトバンクは保証いたしません。
- 本機を分解しないでください。修理が必要な場合は、最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
- ソフトバンクの保証規定に基づく修理は、交換する部品と同等の機能を持つことを条件として、新品または修理済みの部品や基板と交換することを含みます。
- テレビ、ラジオ、パソコンなどの電気製品には、本機を近づけないようにしてください。
- 暖房器具や調理器具などの熱源に、本機を近づけないようにしてください。
- 本機を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 本機を強い衝撃や、振動にさらさないようにしてください。
- 充電中は濡れた手で本機を取り扱わないでください。感電の原因となり、大きな損害が発生する可能性があります。
- お手入れは乾いた布などで本機を拭いてください（ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください）。
- 過剰な煙やほこりに本機をさらさないようにしてください。
- クレジットカードや交通系ICカードの近くに本機を置かないでください。磁気帯に記録されている情報に影響を及ぼすことがあります。

- 本機に損傷を与える可能性があるため、鋭利なもので画面をタップしないでください。
- ガラスが割れる、欠ける、ひびが入るなどした場合は、取り除いたり修復したりせず、使用や接触もしないでください。乱用や誤用によるガラスディスプレイの破損は保証の対象外です。
- 本機は通常動作中に熱を発生する電子機器です。本機周囲の風通しが悪い状況で本機に長時間触れた場合、不快感や軽度の火傷を引き起こす恐れがあります。操作中や操作直後の本機の取り扱いには注意してください。
- 本機が液体で濡れた場合は、接続しているプラグ類を直ちに取り外し、本機を十分に乾かしてください。その際、オープン、電子レンジ、ヘアドライヤーなどの加熱機器を使用して乾かすことはしないでください。
- 本機は熱を放散させるために空気の循環が必要です。本機周囲の風通しが悪く、皮膚が本機に直接接触した場合、本機が過熱する原因となります。必ず本機を身体から 1.0cm 以上離してください。
- 自動車運転中は携帯機器を使用しないでください。自動車運転時の機器の使用に関する法令や規則をご確認ください。
- 小さい子供の手の届く場所に本機を置かないでください。本機には、取り外したときに窒息の原因となる小さい部品が含まれています。

01

**基本機能について**

## 製品とアクセサリ

以下のアイテムが同梱されています。

- 本機
- デュアルスクリーン 簡単使用説明書
- 充電コネクタ



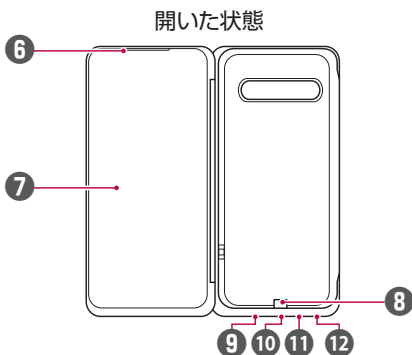
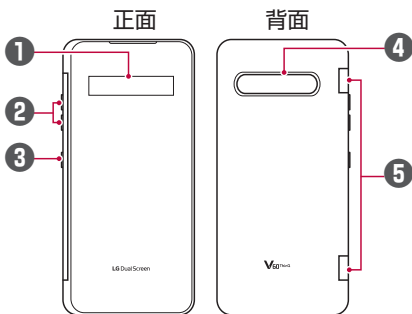
- 本機の一部は強化ガラスで作られています。舗装面に本機を落としたり、強い衝撃を与えたりすると、強化ガラスが破損する可能性があります。この場合は、直ちに本機の使用を中止し、ソフトバンクにお問い合わせください。



- 本機の外観および仕様は予告なく変更される場合があります。



# 各部の名称



- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| ① カバーディスプレイ           | ⑦ デュアルスクリーン    |
| ② 音量キーカバー             | ⑧ Type-C プラグ   |
| ③ Google™ アシスタントキーカバー | ⑨ イヤホンマイク端子開口部 |
| ④ カメラ開口部              | ⑩ 接続／電源端子      |
| ⑤ カバーヒンジ              | ⑪ 送話口（マイク）開口部  |
| ⑥ 受話口（レシーバー）開口部       | ⑫ スピーカー開口部     |



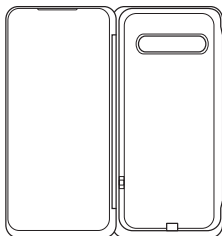
- 落下させる、強い力で押す、曲げるなどの強い衝撃を与えないようにしてください。過度な力で押すと、本機に損傷を与える可能性があります。



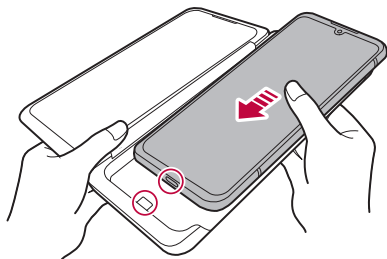
- 本機のキーカバーや開口部は携帯電話がないと機能しません。必ず携帯電話を本機に取り付けてご使用ください。

## 携帯電話を本機に取り付ける

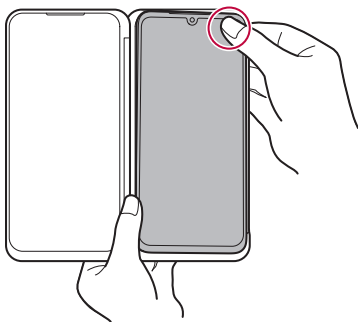
- 1 下図のように本機を開く



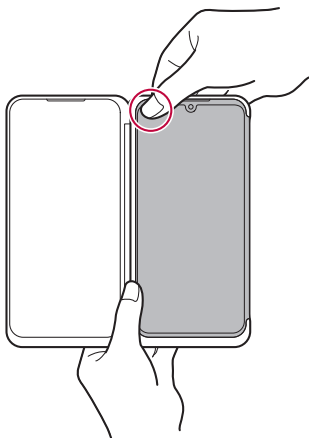
- 2 携帯電話の外部接続端子を、本機の Type-C プラグに合わせて差し込む



3 携帯電話右側の○の部分を押し込む



4 携帯電話左側の○の部分を押し込み、しっかりと取り付ける

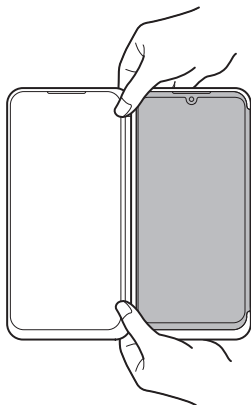




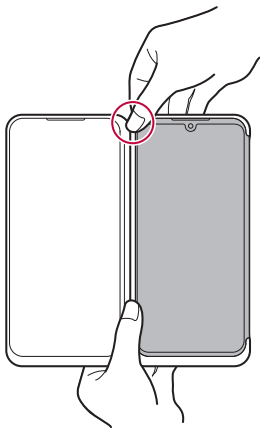
- 携帯電話の取り付け時または取り外し時に、本機や携帯電話を落とさないように注意してください。
- 本機に携帯電話を取り付ける、または取り外すときに、携帯電話を強く押し本機に損傷を与えないように注意してください。
- 使用する前に、お使いの携帯電話が本機にしっかりと取り付けられていることを確認してください。

## 携帯電話を本機から取り外す

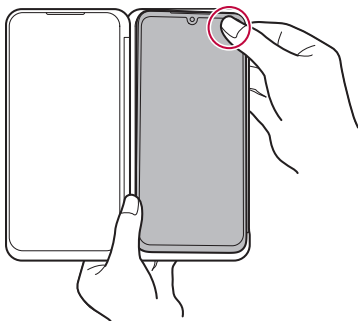
- 1 本機を完全に開いた状態にし、図のように両手でしっかりと持つ



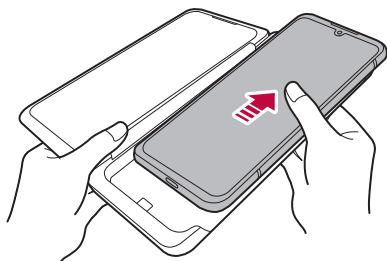
- 2 本機の○の部分（指で押さえる）を指で押さえると同時に、別の指で携帯電話を背面側から押す



- 3 本機の○の部分を押さえると同時に、別の指で携帯電話を背面側から押して、本機から携帯電話上部を取り外す



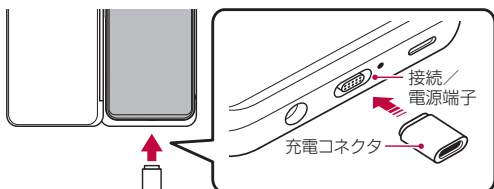
- 4 両手で本機を持ち、携帯電話を矢印のほうにスライドして取り外す



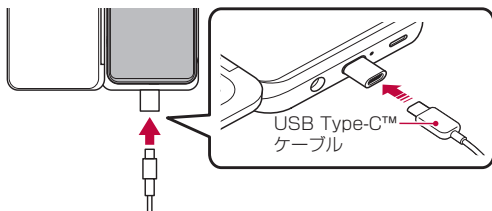
- 本機から携帯電話を取り外す際、外部接続端子や Type-C プラグを破損する恐れがありますので、無理な角度で持ち上げず、手順 4 のように矢印の方向にスライドして抜いてください。
- 本機の一部は強化ガラスで作られています。固い地面に本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えたりすると、強化ガラスが割れる、傷が付くなどして、本機の破損やけがの原因となります。この場合は、直ちに本機の使用を中止し、お問い合わせ先またはお近くのソフトバンクショップに修理をご依頼ください。
- 本機の接続／電源端子部分が濡れている場合は、製品を使用または充電しないでください。火災、感電、けが、故障の原因となります。もし濡れている場合は、直ちに使用を中止し、水分を完全に取除いてください。

## 充電する

- 1 本機に携帯電話を取り付けた状態で、充電コネクタを接続／電源端子に差し込む



- 2 充電コネクタに USB Type-C™ ケーブルを差し込んで充電する



- 必ず本機に付属する充電コネクタを使用してください。充電コネクタを紛失したり、追加購入したい場合は、LG Electronics Japan のホームページ (<https://www.lg.com/jp>) をご確認ください。
- 本機下部の接続／電源端子と充電コネクタは磁気にて接続されます。充電コネクタを使用中に揺らすなどして、抜けないようにご注意ください。
- 充電コネクタを接続した状態では、OTG、オーディオ、HDMI、USB 3.0 はサポートされません。それらの機能を使用するには、本機から携帯電話を取り外し、携帯電話に USB Type-C™ ケーブルを直接接続してください。

## 本機の使いかた

### Google アシスタントキーで電話を受ける／通話を終了する

本機と携帯電話が接続された状態で電話がかかってきたときに、Google アシスタントキーを 1 回押して電話を受けることができます。通話を終了するには、Google アシスタントキーを 2 回押してください。

- 本機のカバーが完全に閉じた状態でのみ、Google アシスタントキーで電話を受けたり、通話を終了したりすることができます。



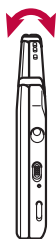
- デュアルスクリーンが有効にされ、本機と携帯電話が 1 回以上接続されている必要があります。

### 電話をかける

電話をかける場合は、本機を外側に 360° 開いておくか、または内側に 0° に閉じて折りたたんで使用してください。

- 本機を 360° 開いて使用する場合は、本機の正面と背面がしっかりと接触していることを確認してください。この場合、電池の消費を節約するために、画面が自動的にオフになります。

360°



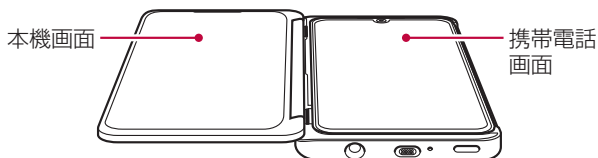
0°





## 2画面で使用する

本機を開いて広げる



- 画面は、さまざまな向きで使用することができます。
- 本機の画面と携帯電話の画面を同時に使用する際、画面間に色感の差が発生することがあります。  
ホーム画面 → [設定] → [表示] → [画面の色調整] から色温度とRGBレベルを調節して色感の差を最小限に抑えるように調整できます。視野角によって色が違うように見える場合がありますので、本機を完全に広げた状態で調整してください。

# 画面をオンにする／オフにする

## 画面をオンにする

本機を操作するには、まず携帯電話を取り付けます。詳細は **携帯電話を本機に取り付ける** をご確認ください。

- 本機に携帯電話を取り付けると、デュアルスクリーンツールが携帯電話に表示されて2画面表示にすることができます。
  - 2画面表示にすると、デュアルスクリーンツール ON アイコンがデュアルスクリーンメニューアイコンに変わり、画面の片側に表示されません。
- 携帯電話の画面上にあるデュアルスクリーンツールアイコンをタップしてください。
  - 2画面表示のオン／オフ切り替えや、画面間の切り替えや移動ができます。



- または携帯電話のステータスバーを下にドラッグして、**デュアルスクリーン**をタップして本機の画面をオンにします。



- ・ デュアルスクリーンツールが表示されない、または通知パネルにデュアルスクリーンが表示されない場合は、携帯電話を本機から取り外して端子部分の汚れを確認し、ゴミなどを取り除いてから再度取り付けてください。

- または携帯電話の **[三]** > **設定** > **表示** > **デュアルスクリーン**をタップして、**デュアルスクリーン**を使用をタップして画面をオンにしてください。

## 画面をオフにする

- ・ 本機に取り付けている携帯電話の画面で **デュアルスクリーンツール** > **デュアルスクリーン OFF** とタップして画面をオフにしてください。



デュアルスクリーンOFF

- または携帯電話のステータスバーを下にドラッグして、**デュアルスクリーン**をタップして本機の画面をオフにします。



- または携帯電話の ⓘ > 設定 > 表示 > デュアルスクリーンをタップして、デュアルスクリーンを使用をタップして画面をオフにしてください。



- 本機だけでは画面をオン/オフすることはできません。必ず携帯電話を取り付けてから、本機のオン/オフをしてください。

# ホーム画面について

## ホーム画面の概要

本機のホーム画面は、携帯電話の画面とは別に操作ができます。

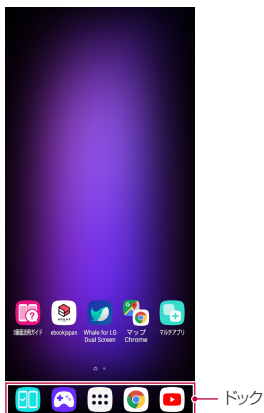
- 本機にはドックが表示されます。また、ジェスチャー操作が利用できます。
- 壁紙やウィジェットの追加ができます。
- 携帯電話のアプリ一覧画面からアプリを本機の画面に移動したり、フォルダの作成、削除をしたりすることができます。






- 本機を操作するには、携帯電話を本機に接続して画面をオンにする必要があります。詳しくは [画面をオンにする](#) をご確認ください。

## ホーム画面の配置について

ホーム画面にあるアイコンを使用してさまざまな機能を実行できます。



- ・ ホーム画面はユーザーの設定、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

- ・ **ドック**：画面下部にあるメインのアプリは変更可能で、ホーム画面のどこからでもアクセスすることができます。
- ・ **ジェスチャー**：以下の操作をすることができます。
  - （ホーム）を上にはスワイプ：ホーム画面に移動します。
  - 画面左端または右端から内側にスワイプ：1つ前の画面に戻ります。
  - （ホーム）を上にはドラッグ：履歴画面を確認します。履歴画面で**すべて消去**をタップすると最近使用したアプリの履歴を消去します。
  - （ホーム）を左右に短くなぞる：最近使用したアプリを切り替えます。

## デュアルスクリーンパネルを使用する

画面の上部から下にドラッグしてデュアルスクリーンパネルを表示することができます。

- **デュアルスクリーンパネル**で画面の明るさを調整できます。
  - 本機の画面の明るさと携帯電話の画面の明るさを同期するには、**同期**をタップします。
- **スクリーンショット**をタップすると、本機の画面のスクリーンショットを撮ることができます。
- **デュアルスクリーン**をタップして本機の電源を切ることができます。
  - この操作によって本機から携帯電話が切断された状態になります。
- **デュアルスクリーン設定**をタップするとデュアルスクリーンの設定メニューを表示することができます。



- 横表示の画面で本機を使用している場合、**180度回転**が表示され、これをタップすることで、画面の表示を回転させることができます。



## ホーム画面を編集する

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチして、以下の操作ができます。

- ホーム画面にウィジェットを追加したい場合は、アイコンがない場所をロングタッチしてから、**ウィジェット**を選択します。
- 壁紙を変更したい場合は、ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチして**壁紙**を選択します。
- お買い上げ時の状態で設定されている画面を変更したい場合は、ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチして、目的の画面を表示させて🏠をタップします。そして画面をもう一度タップします。

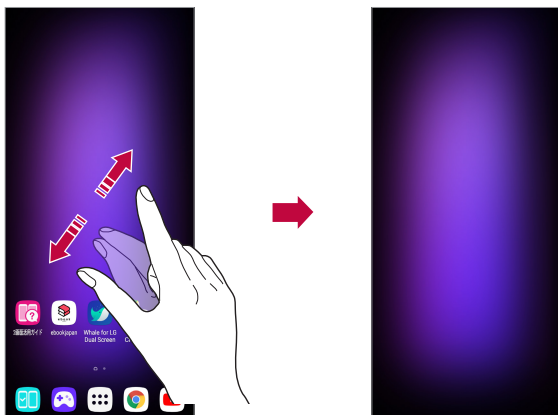


## 背景のテーマを表示する

ホーム画面のアプリやウィジェットを非表示にして、背景の画像のみ表示できます。

2本の指でホーム画面に触れ、指を開きます。

- アプリやウィジェットが表示されている元の画面に戻すには、ホーム画面で指でピンチの動作をするか、または画面下端から上にスワイプします。



# 設定する

本機に接続されている携帯電話で画面の設定ができます。

1 携帯電話で  > 設定 > 表示 > デュアルスクリーン



- ・ デュアルスクリーンメニューのオプションを表示するには、携帯電話を本機に接続する必要があります。

## 2 目的の機能を選択して設定します。



- **カバーディスプレイ**：カバーディスプレイ表示のオン / オフを設定します。また**表示時間**でカバーディスプレイの表示時間を、**OFF 時間設定**でカバーディスプレイを表示させない時間帯を設定できます。
- **デュアルスクリーンツール**：携帯電話を本機に接続して、**デュアルスクリーンツール**を画面に表示させます。
- **デュアルスクリーンを使用**：デュアルスクリーンをオン / オフすることができます。
- **画面の明るさ**：調節バーを左右にドラッグすると、画面の明るさを調整できます。
- **メイン画面と同じ明るさに設定する**：本機画面の明るさと、接続されている携帯電話の明るさを同期することができます。
- **ワイドモード**：ワイドモードを利用するアプリを設定します。
- **壁紙**：ホーム画面の壁紙を選択することができます。
- **アプリ一覧アイコン**：本機のランチャーボタンを表示または非表示にすることができます。
- **マルチアプリ**：同時に使用したい 2 つのアプリを組み合わせるショートカットを作成することができます。
- **デュアルスクリーンアプリ設定**：デュアルスクリーンをオンにするたびに、あらかじめ設定されたアプリが自動的に実行されます。



- ・ 画面に表示されるアプリの一覧は、インストールされているアプリによって異なる場合があります。










02

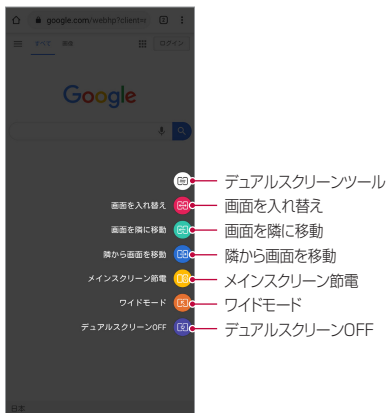
**各機能について**

# デュアルスクリーンツール

本機に携帯電話を接続すると、携帯電話の画面にデュアルスクリーンツールが表示されます。タップしてデュアルスクリーンをオンにします。

デュアルスクリーンをオンにした状態でデュアルスクリーンツールをタップすると、以下のようなメニューが表示されます。

|   |   |
|---|---|
|  | タップすると、デュアルスクリーンツールを表示／非表示にできます。                                |
|  | 本機の画面と携帯電話の画面を入れ替えることができます。                                     |
|  | 携帯電話の画面を本機の画面に移動することができます。                                      |
|  | 本機の画面を携帯電話の画面に移動することができます。                                      |
|  | デュアルスクリーン使用時に、メインスクリーンの画面の明るさを抑えることができます。メインスクリーンをスワイプすると終了します。 |
|  | ブラウザ画面を拡張して、本機の画面と携帯電話の画面を合わせて1つの画面を表示することができます。                |
|  | 携帯電話との接続を解除して本機の画面をオフにすることができます。                                |





- 携帯電話の電源をオフにすると、本機の電源もオフになります。本機の電源を切っても携帯電話の動作には影響しません。
- 本機能はロック画面では使用できません。画面ロックを解除すれば使用可能です。



## マルチページモード


使用中のアプリをメインスクリーンやデュアルスクリーンに拡大して、より便利に使用することができます。

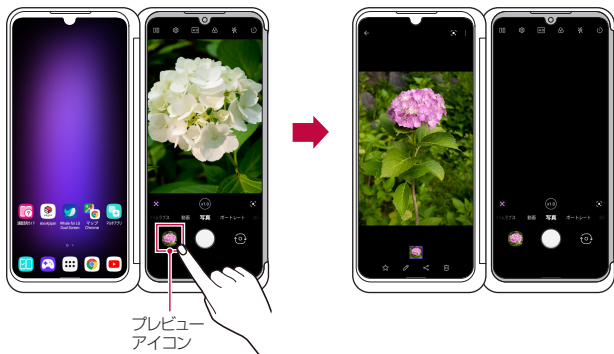


- 本機能はカメラとギャラリーのほか、連携されているアプリで使用することができます。
- アプリによって操作が異なる場合があります。

## カメラでマルチページモードを使用する

携帯電話で写真を撮ったすぐあとに、デュアルスクリーンで見ることができます。




- 1  をタップしてカメラで写真を撮ります。
- 2 写真撮影後に**プレビューアイコン**をタップします。
  - デュアルスクリーンで直接写真を確認することができます。

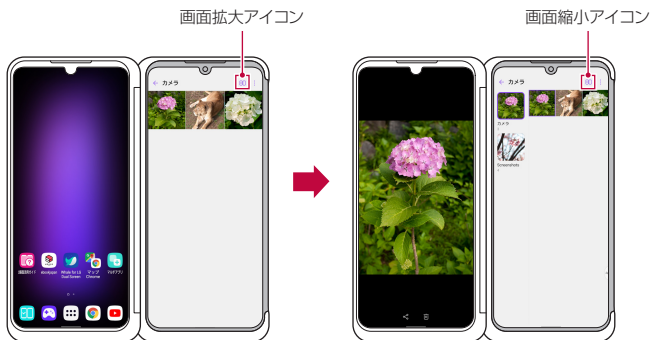


- 一度この操作を行うと、マルチページモードで写真を撮って表示させることができます。

## ギャラリーでマルチページモードを使用する



本機や携帯電話のギャラリーの写真や映像を、反対側のメインスクリーンやデュアルスクリーンに大きく表示することができます。

- 1 本機または携帯電話で  をタップしてギャラリーを開きます。
- 2 アルバムフォルダを選択して、 をタップします。
  - 反対側の画面に写真や映像が大きく表示されます。
  -  をタップするとマルチページモードを終了します。



## レフ板モード

自撮り撮影をするときに、暗い環境でも明るく鮮明に撮影できるようにデュアルスクリーンをレフ板として使用できます。


- 1  をタップして、インカメラに切り替えます。
- 2 画面上部の右側にあるフラッシュアイコンをタップして、 をタップします。
  - ・デュアルスクリーンがレフ板のようになり、撮影対象を明るく照らします。

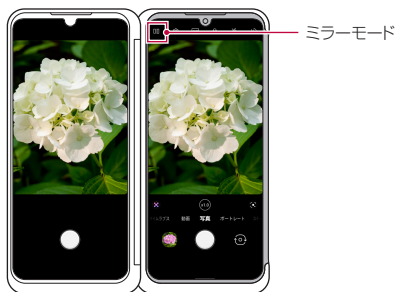


- ・ WB 調節バーをスライドさせてレフ板の色を調節します。

## ミラーモード

撮影時にデュアルスクリーンで画像のプレビューができます。

- 1  をタップします。
- 2 携帯電話でミラーモードをタップします。
  - ・ デュアルスクリーンにミラーモードで表示されます。



- ・ デュアルスクリーンからも、写真や動画の撮影ができます。

カメラ画面を表示して、角度をつけて撮影することができます。

次のような場合には、デュアルスクリーンで角度を調節してください。

- ・ 高角度での撮影：コンサートや祝祭などで、たくさんの人々を撮影したり広い場所で撮影したりする場合に使用します。
- ・ 低角度での撮影：お子様の視線にあわせた撮影や、高層ビルの撮影をする場合に使用します。




高角度撮影

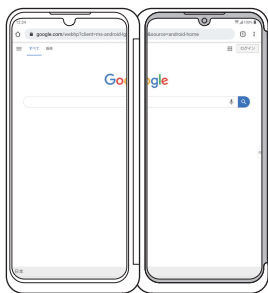



低角度撮影

## ワイドモード

対応するアプリで、メインスクリーンとデュアルスクリーンを合わせて同時に1つの画面を表示するワイドモードを使用できます。




- 1 ワイドモードに対応したアプリを起動します。
- 2 デュアルスクリーンツールで  をタップします。
- 3 画面を縦または横向きにして大きく表示できます。



- ・ワイドモードを使用する場合、キーボードも画面の縦または横向きに合わせて大きく使用できます。
- ・ワイドモードを利用するアプリを設定するには、携帯電話で  > **設定** > **表示** > **デュアルスクリーン** > **ワイドモード** をタップしてアプリを設定ください。

## マルチアプリの利用


メインスクリーンとデュアルスクリーンでそれぞれ別のアプリを同時に使用できます。マルチアプリ機能を使うと、同時に使用したい2つのアプリを組み合わせてショートカットを作成することができます。

- 1 デュアルスクリーンで  をタップします。
- 2  または**新しいマルチアプリ**をタップします。
- 3 デュアルスクリーンで実行したいアプリ、メインスクリーンで実行したいアプリの順にタップします。
  - **スイッチ**をタップすると、選択したアプリの順序を切り替えることができます。
  - **クリア**をタップすると、選択したアプリを消去することができます。
- 4  をタップします。
  - ホーム画面にマルチアプリのショートカットが作成されます。
- 5 ホーム画面でマルチアプリのショートカットをタップします。
  - 設定した2つのアプリが同時に起動し、メインスクリーンとデュアルスクリーンでそれぞれ使用することができます。

マルチアプリの  
ショートカット



# インスタントキャプチャ

携帯電話が本機に接続されている場合、キーボードにインスタントキャプチャ  機能が表示されます。メイン画面のキーボードで使用可能で、デュアルスクリーンに表示されている画面のスクリーンショットを撮影し、その画像を文字入力画面に直接挿入できます。

1 携帯電話を本機に接続します。

2 キーボードの文字入力画面で、 をタップします。

- デュアルスクリーンに表示されている画面のスクリーンショットが撮影され、自動的に文字入力画面に添付されます。

画面を切り替えたり、移動させたりすることなくスクリーンショットを撮影して、添付することができます。



- 2つの画面を文字入力画面として、同時に使用することはできません。

## アプリ画面の移動

3本指で画面をスワイプして、アプリ画面を本機と携帯電話の画面の間で移動させることができます。

- アプリ画面を3本指で左右にスワイプすると、メインスクリーンとデュアルスクリーンの間を自由に移動させることができます。



3本指でアプリ画面を  
スワイプします。

アプリ画面を携帯電話画面に  
移動します。




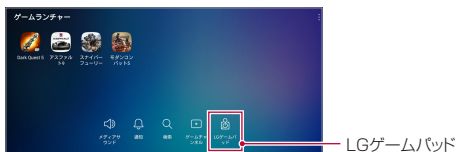
- この機能を使用するには、同時に3本指を画面にタッチする必要があります。



# LG ゲームパッド


ゲームをするために、バーチャルコントローラーをメインスクリーンに表示させて使用することができます。ゲームをするときは、メインスクリーンとデュアルスクリーンを分けることにより、コントローラーがゲーム画面で邪魔になることはありません。

- 1 本機で  > **ゲームランチャー**とタップして、**LG ゲームパッド**をタップします。



- ・ LG ゲームパッドが画面に表示されます。



- 2  をタップして、左右にスワイプするとお好みの LG ゲームパッドを選択することができます。



以下のように本機を持ってゲームをプレイしてください。



- **LG ゲームパッド**はハードウェア、ゲームパッドをサポートしているゲーム専用です。
- ゲームによっては、アプリやボタンが **LG ゲームパッド**をサポートしていないものがあります。



03

**付録**

## 商標について

- Copyright ©2020 LG Electronics, Inc. All rights reserved. LG および LG ロゴは、LG Group とその関連会社の登録商標です。その他の商標は各所有者の所有物です。
- Google は、Google, Inc. の商標です。

## DECLARATION OF CONFORMITY

Hereby, **LG Electronics** declares that this **LM-V605N** product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive **2014/35/EU** and **2014/30/EU**.

A copy of the Declaration of Conformity can be found at <http://www.lg.com/global/declaration>



CE